

内閣総理大臣杯第52回日本社会人ゴルフ選手権関西予選

第44回関西社会人ゴルフ選手権予選

【とき】2021年8月2日（月）

【ところ】六甲国際ゴルフ俱楽部・東

＜主催＞スポーツニッポン新聞社

＜後援＞関西ゴルフ連盟、毎日新聞社

＜協賛＞アサヒビール、住友ゴム工業、洋服の青山

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は青杭もしくは白線によってその縁を定める。
3. イエローペナルティーエリアは黄杭または黄線によってその縁を定める。レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。いずれも線と杭が併用されている場合は、線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。球がこのカート道路の上に止まっているか、又はスタンスがかかる場合はホールに近づかず、ニアレストポイントから1クラブレンジス以内に無罰でドロップしなければならない。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰：
 - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
8. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
9. 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。
10. 危険な状況のためのプレーの中止は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中止は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。（規則5.7b参照）
11. 「ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型E-12」を適用する。
12. 「ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型G-9」を適用する。

注意事項

1. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱（30球）を限度とする。
2. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。なお、部外者のコース内立ち入りは禁止する。
3. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
4. ローカルルールに追加、変更のあるときは、大会受付場所付近に告示する。
5. クラブハウス内や、プレー終了後アテスト会場に入る時は、マスクの着用及び手指の消毒を必ず行うこと。
6. コース内は、携帯電話の使用をしないこと。

7. 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等に際し、主催、協賛、運営、後援、協力等の各団体は一切責任を負わない。
8. ティーマーカーは、一般クラスは緑色、シニアクラスは白色とする。

新型コロナウイルス感染症拡大防止策

①検温の実施

受付にて検温を実施します。37.5度以上の熱または風邪の症状がある場合は参加をお断りさせていただきます。

②参加誓約書（HPに掲載）への署名

※大会スタッフは全員マスク等を着用させていただきます

浴場・レストランの使用について

<浴場>

- ・通常通り使用できます。

<レストラン>

- ・イスと机の間の間隔をあけ、ソーシャルディスタンスを確保した上で営業しております。

競技委員長